

ニコニコ箱

地区大会のお願いに参りました。よろしくお願いします。
（京都北 RC/ 橘 重十九様、石田耕三様）
京都北 RC ホストの地区大会、橘大会長、石田副実行委員長、
ようこそ福井 RC へ。（江守康昌）
来週 18 日はクリスマス家族会です。親睦活動委員の渾身のパ
フォーマンスをお楽しみにしてください。（淡島智子）
今年も残りわずかになりましたが、色々とお世話になりありが
とうございました。（井上 繁）
北野天満宮 宮司様、ようこそ福井ロータリークラブへお越し下
さいました。孫が受験の時はどうかよろしく願ひします。
（佐々木知也）
2026-27 年度に向けていよいよ始動します。皆様、ご協力よろ
しく願ひいたします。（高木義秀）
早退のお詫び。（藤井健夫）
いつもありがとうございます。（八木信二郎）
大谷諭史
【配偶者誕生日御祝】瀬越智和
【結婚記念日御祝】岩見祐樹・奥村隆司・吉岡正盛

各 君

米山奨学特別寄付金

江守康昌・浅井正勝・大谷諭史・加藤幹夫・佐々木公啓・
中田善弘・英 貴子・山岸恒一
本日、ガバナー幹事会を行いました。確実にスタート地点に向
け進んでいます。（清川卓二）
米山地区委員、米山奨学委員長にお声をかけていただきまし
た。（山岸靖夫）
各 君

委員会報告

親睦活動委員会 淡島 智子 委員長
12 月 18 日はクリスマス家族会です。
親睦委員会で連日話し合いをし、パフォー
マンスに向けて準備しております。
皆様お誘い合わせの上、是非楽しみにお越しください。

国際奉仕委員会 白江 文夫 委員長
台北国際大会について、現在 23 名の方
が登録されています。12 月 15 日までの
登録だと 475 ドルですので、まだ申し込
んでない方は至急申し込みください。15 日以降ですと 100
ドル登録料が上がりますが、申し込みは可能です。皆さんで
台北に行きましょう。

ビジター受付

■12 月 23 日（火）福井フェニックス ザ・グランユアーズフクイ 1 階 17:00 ～ 18:00
■ 1 月 8 日（木）福井西 福井アカデミアホテル 1 階フロント 12:00 ～ 12:30

事務所 〒910-0006 福井県福井市中央1丁目3番1号加藤ビル5階 TEL：0776-25-0633 FAX：0776-24-8622
例会場 ザ・グランユアーズフクイ3F TEL：0776-24-3200 例会 毎週木曜日12:30～13:30
クラブ会報委員会 委員長：長谷美佐子 副委員長：谷崎由美子
委員：村上与司和・村田 長隆・林 明美・宮本 泰成・石川 浩基・高村 昌裕
ソングリーダー：清川 卓二 サブリーダー：木村 憲一・北島 恬・野尻 章博・渡辺 和男・谷崎由美子・庵 貴敏・八木信二郎・佐々木公啓
ホームページ http://www.fukui-rotary.com/ E-mail info@fukui-rotary.com
創立 1950年(昭和25年)10月15日 RI承認 1950年(昭和25年)12月4日(承認 No.7647)

現在会員数

142名

ロータリー財団増進特別寄付金

11 月分と今回分。前回の例会はお金を持っていなかったの。
（宮崎茂和）
脇田君、頑張ってください。（平野洋一）
啓新高校インターアクトの皆様、卓話楽しみです。（江守康昌）
橘様、石田様、京都よりお越しいただき、ありがとうございます。
（油谷光紀）
わずかでも世界の役に立ちますように。（出雲路康照）
脇田会員と同席しました。（北川 聡）
少しでも世界の平和に繋がりますように。（高村昌裕）
清川卓二さんの福井大学教職大学院での実践報告書は、福井
ロータリークラブの 75 周年記念事業「未来育成プログラム」に
ついて書かれています。これが単なる一過性のイベントではな
く、根底にある深い意味合いと将来的なビジョンに言及されて
います。読みたい方は、清川さんに直接依頼してください。
（玉木 洋）

「キャリア教育講座」しっかりやらせていただきます。(辻橋清和)
脇田会員と同席しまして。（西岡宏二郎）
橘宮司様、本日はようこそお出でくださいました。（新田義和）
「奉仕と財団寄付は人のためならず」の気構えで、明年 4 月の地
区大会に参加します。（野村直之）
啓新高校インターアクトクラブ、素晴らしい。（藤尾秀樹）
皆さまのご厚志、いつもありがとうございます。（脇田真次）
奥村隆司・寺本光宏

各 君

寄付金の状況

| | 12月11日分 | 累 計 | 目 標 |
|---------|---------|------------|------------|
| ニコニコ箱 | 41,000円 | 1,438,000円 | 3,000,000円 |
| ロータリー財団 | 37,000円 | 2,954,930円 | 4,457,300円 |
| 米山奨学金 | 20,000円 | 1,537,000円 | 2,726,000円 |

ありがとうございました。

幹事報告

幹 事 増田 喜一郎

① 来年 4 月 5 日に開催される地区大会に
ついて、再来年の地区大会は福井地区が
主催となりますので、その勉強の意味も
兼ねて、2 台のバスを用意し、皆さんで
参加したいと思っておりますので、よろしくお
願ひします。
② 本例会終了後にキャリア教育講座があります。参加され
る皆様は速やかにご参加くださいますようお願いします。
③ 先週お配りした京都ロータリークラブ創立 100 周年記念
特集に誤字があったとの連絡がございました。
(誤) 国家独唱 →(正) 国歌独唱
(誤) 小崎ガナバー →(正) 小崎ガバナー



ROTARY CLUB of FUKUI

Rotary
福井ロータリークラブ

福井ロータリークラブ会報

R.I. District 2650 2025-2026 Weekly Bulletin
2025 年 12 月 18 日 第 2702 号 (創刊 2858 号)

《 2025-2026年度 R.I. 会長メッセージ》

クラブテーマ：繋ぐ、飛躍する

地区スローガン：未来へつなぐ

バストガバナー 宮崎 茂和 / ガバナーエレクト 平野 洋一

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

R.I. 会長

R.I. 第2650地区ガバナー

フランチェスコ・アレツツォ

小崎 学

12 月は「疾病予防と治療月間」です

-医師の偏在による不足、医療資源の地域間格差は、地域住民の健康と福祉に大きな影響を及ぼしている-

本日の例会

2025 年 12 月 18 日 第 3653 回

クリスマス家族会



17時30分

18時00分

18時15分

18時15分

20時30分

登録受付

開会点鐘

会長挨拶

退会挨拶/加藤 信一会員

委員会報告・幹事報告・その他

閉会

クリスマス家族会

歓談・親睦活動委員会企画

閉会点鐘



会長挨拶



2025-26 年度 会長

江守 康昌

皆さま、こんにちは。

本日はお忙しい中、福井ロータリークラブ例会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

さて本日のゲストとして、啓新高校インターアクトクラブ顧問の宮川 翔太先生、そしてクラブを

代表して畑 茉緒美さん、牧野 柚葉さんにご参加いただいています。ようこそお越しくださいました。

啓新高校インターアクトクラブの皆さんには、この後のプログラムで、日頃取り組んでおられる活動についてご報告
いただけます。

本日の例会終了後には、毎年実施しております「2025 キャリア教育講座」を、啓新高校の生徒の皆さんと共に開催し
ます。将来を考えはじめるこの時期に、社会人のリアルな声に触れられる機会は非常に貴重です。

また、参加する若手社員にとっても、高校生からの素直な質問に向き合うことは、まさに“互いに学び合う場”
となります。企業の皆さまにおかれましては、本事業へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

なお本日はこの後、「年次総会」を予定しております。スムーズな進行にご協力をお願い申し上げます。
それでは、皆さまにとって実りあるひとときとなりますようお願いまして、私の挨拶とさせていただきます。
本日もどうぞよろしくお願いいたします。



今回の例会

2026 年 1 月 15 日(木)

■ 会場：ピリケン 本店

■ 新年会（夜間）

■ 登録受付： 17時30分

■ 開会点鐘： 18時00分

■ 閉会点鐘： 20時00分

2025 年 12 月 11 日 第 3652 回

| | | |
|---------|-----------|-------|
| 出席報告 | ● 現在会員 | 142名 |
| | ● 出席者 | 93名 |
| | ● 欠席者 | 38名 |
| | ● 出席免除者欠席 | 11名 |
| | ● 今回例会出席率 | 71.0% |
| 例会修正出席率 | 11月6日 | |
| | ● メークアップ | 15名 |
| | ● 欠席者 | 26名 |
| | ● 修正出席率 | 80.7% |

●メークアップ 石丸敦士・寺本光宏(12/6 2026-27年度地区第1回ガバナー補佐ラーニングセミナー)、寺本光宏(12/6 2025-26年度 第2回諮問委員会)、木村憲一(12/10 2025-26年度 第3回 ローター情報委員会)、城戸利枝(12/11 2025-26年度 第5回 地区ロータリー財団委員会)、清水慶造、新田義和、平田 制、生田健太郎、林 明美、草野雄司、高橋宏幸、鈴木武雄(12/3 福井北)、(12/11 平野ガバナー幹事会 12名)、(12/11 キャリア教育講座 10名) 各君

2025-26 年度 地区大会開催のご案内



京都北ロータリークラブ
地区大会委員長 橘 重十九 様
地区大会副委員長 石田 耕三 様

来年 4 月 5 日 (日) 国立京都国際会館にて 2025-26 年度 地区大会を開催いたします。

大会テーマ「未来へつなぐ」は、ロータリアンが日々の奉仕活動を通じて培ってきた友情と信頼を次世代へと継承し、より豊かな社会を築いていく

決意を表します。

福井ロータリークラブの皆さま、ぜひご出席いただきますようお願いいたします。



年次総会



江守 康昌 指名委員会 委員長

年次総会を開催させていただきます。

まず、定款細則第 4 条第 1 節に「会長は本クラブを代表し、本クラブの会合及び理事会の会合において議長を務める」とありますので、しばし総会の議長を務めさせていただきます。

定款細則第 3 条第 2 節により、11 月 27 日に現会長である私を指名委員会委員長として、会長エレクト及び 3 代前まで元会長の 5 名で指名委員会を開催し、2026-27 年度理事・役員候補者を決定いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

すでに承認されている次期会長・次期幹事・次期直前会長を含め、2026-27 年度理事・役員をご紹介いたしますので、お名前を呼ばれた方は、前の方にお越しく下さい。なお、敬称は略させていただきます。

以上 16 名が、2026-27 年度理事・役員候補者の皆様です。

定款細則第 3 条第 2 節には、指名委員会の結果を年次総会に報告し、候補者が当選したものと宣言される、とありますので、ここに候補者が当選したものと宣言いたします。



2026-27 年度 会長 高木 義秀

みなさん、こんにちは。

ただいまご指名をいただきました、次期会長の高木でございます。会長を拝命するということで、大

変身の引き締まる思いでございます。発表がありました、理事、幹事の皆様、素晴らしい皆様が就任をしていただけるということで、お並びいただいている皆様のご協力を頂戴しながら、何とか進めていきたいと思っております。さらに平野ガバナー年度、そして地区大会ということでございますので、皆様には重ねてご協力をお願いいたします。



2026-27 年度 福井ロータリークラブ理事・役員

【役 員】

| | |
|------|-------|
| 会 長 | 高木 義秀 |
| 副会長 | 清川 卓二 |
| 直前会長 | 江守 康昌 |
| 幹 事 | 城戸 利枝 |
| 会 計 | 岩崎 新 |
| 会場監督 | 清水 盛伸 |

【理 事】

| | |
|-----------|--------|
| クラブ奉仕担当 | 淡島 智子 |
| 職業奉仕担当 | 中広 久 |
| 社会奉仕担当 | 田畑 賢一 |
| 国際奉仕担当 | 村中 洋祐 |
| 青少年奉仕担当 | 中田 善弘 |
| ロータリー財団担当 | 木村 佳美 |
| 地区大会特別担当 | 渡邊 義信 |
| I M 特別担当 | 増田 喜一郎 |

【監 事】

| | |
|----|--------|
| 監事 | 野村 直之 |
| 監事 | 佐々木 知也 |

(以上、理事・役員・監事 16 名)

啓新高校インターアクトクラブ 活動報告



啓新高校インターアクトクラブ
畑 菜緒美さん・牧野 柚葉さん

こんにちは。啓新高校 3 年 牧野と畑です。
本日はインターアクトクラブの活動報告をさせていただきます。

私たち啓新高校インターアクトクラブは会員数 1 3 名で活動しています。

活動内容は募金活動や、ローターアクト行事のお手伝いなどもしています。

5 月から 9 月にかけては、夏季研修に向けての準備や報告会に参加しました。

学園祭では、日本赤十字の献血を呼びかけました。校内では日本赤十字の JRC (青少年赤十字) としても活動しているので赤十字の行事や、国際交流にも参加しています。

3 月にはふくい桜マラソンのボランティアにも参加しました。次の第 3 回にも後輩たちが参加することになっています。



【インターアクト夏季研修 2025 北海道研修報告】
趣旨

- 1) アイヌの歴史と文化について
内容：アイヌの歴史と文化に接し、DEI (多様性、公平性、包摂性) について考えを巡らせる。
- 2) 先端技術の触れ、挑戦する心を醸成する。
内容：NASA を始め内外の研究機関と共同研究を行う植松電機で技術開発の現場に接し、失敗を恐れず、諦めずに挑戦することの大切さを体験する。
- 3) 自然の営みに触れそれを保全・保護する考えを身につける
内容：閉園目前となった動物園を当たり前の動物を展示することで自然との営みを感じさせることで復活させた統括園長の講話を聞き、動物園からの自然保全・保護について理解し、自身や周囲の営みについて考えを巡らせる。
- 4) 他地区 (2610 地区) アクターとの交流
新しい仲間との出会いを基に、人とのつながりの大切さを身につける。

1 日目 小松空港～新千歳空港



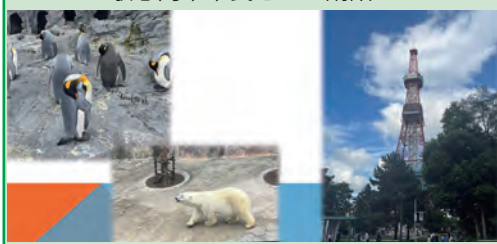
1 日目 札幌オリンピックミュージアム



2 日目 植松電気



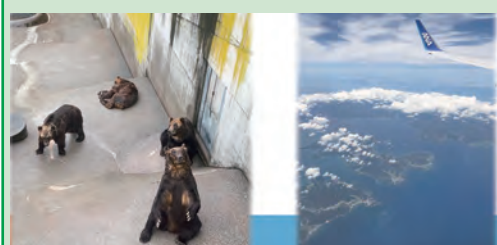
2 日目 旭川市旭山動物園 坂東さんの講話
歌志内市市長さんの講話



4 日目 札幌龍谷、ウポポイ



5 日目 昭和新山、空港



振り返り

意見交換の大切さを知り、積極的に発言する事でさまざまな視点から物事を考える楽しさや、社会問題を自分ごととして捉えることの重要性、実際に体験することの大切さを学びました。